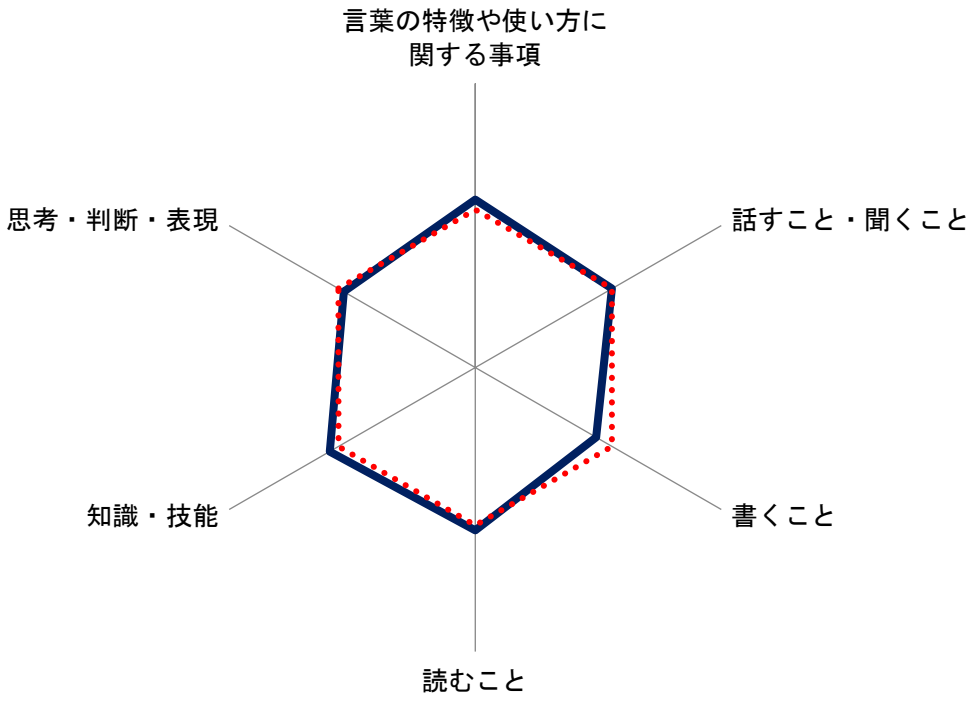


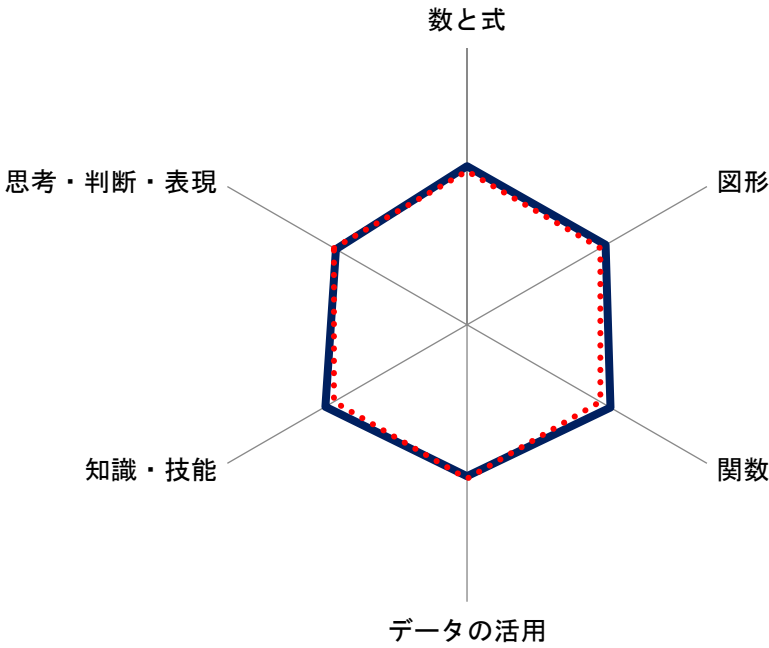
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



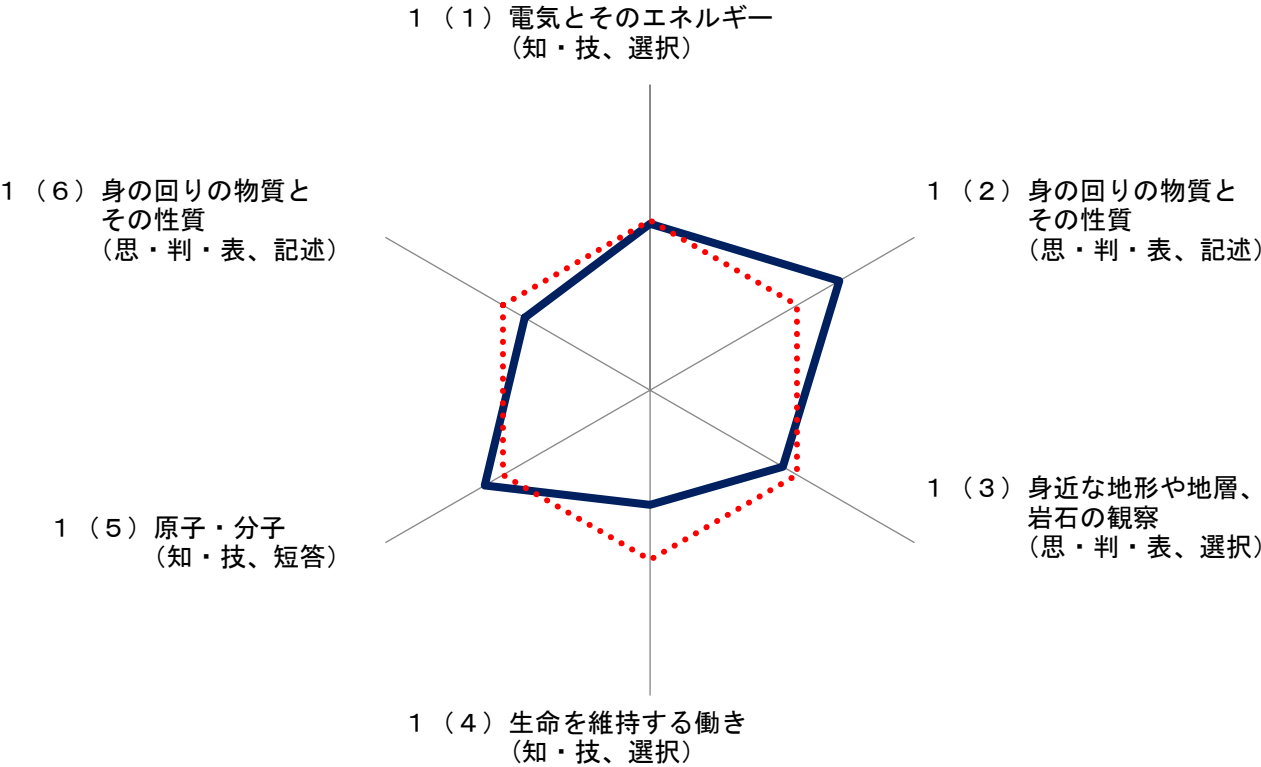
【数学】



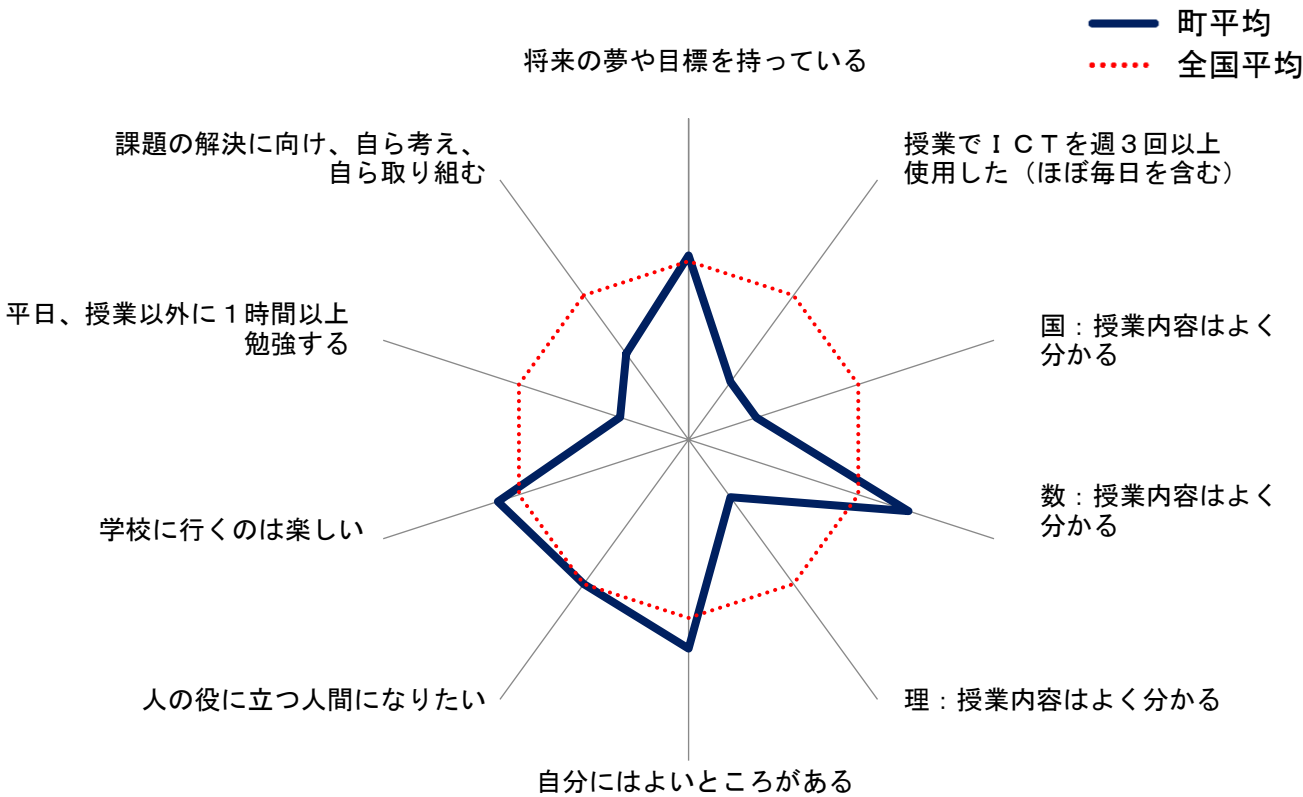
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学のほとんどの項目が全国平均とほぼ同じであり、国語の「書くこと」の項目は全国平均をやや下回っている。理科の公開問題1(2)の見いだした問題から課題を設定できるかを問う問題や、(5)の基礎的・基本的な理解を問う問題は全国平均を大きく上回っているものの、1(4)の問題は全国平均を大きく下回っており、既習の知識を活用することに課題が見られる。今後は、生徒一人一人の結果を詳細に分析するとともに、知識及び技能の習得と、それを基盤とした思考力、判断力、表現力等の育成を一体的に捉えた学力の育成を図る取組を一層推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、数学の「授業内容はよく分かる」「自分にはよいところがある」の項目は全国平均を大きく上回っている。一方、「授業でICTを週3回以上使用した」、国語、理科の「授業内容はよく分かる」「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、アナログとデジタルのベストミックスの観点から生徒の学力向上につながるICTの効果的な活用の在り方を研究するとともに、生徒が主体的に取り組みたくなる課題を提示し、「分かる」「できる」を実感できる授業づくりをより一層推進することが望まれる。